

## 間接目標における現状

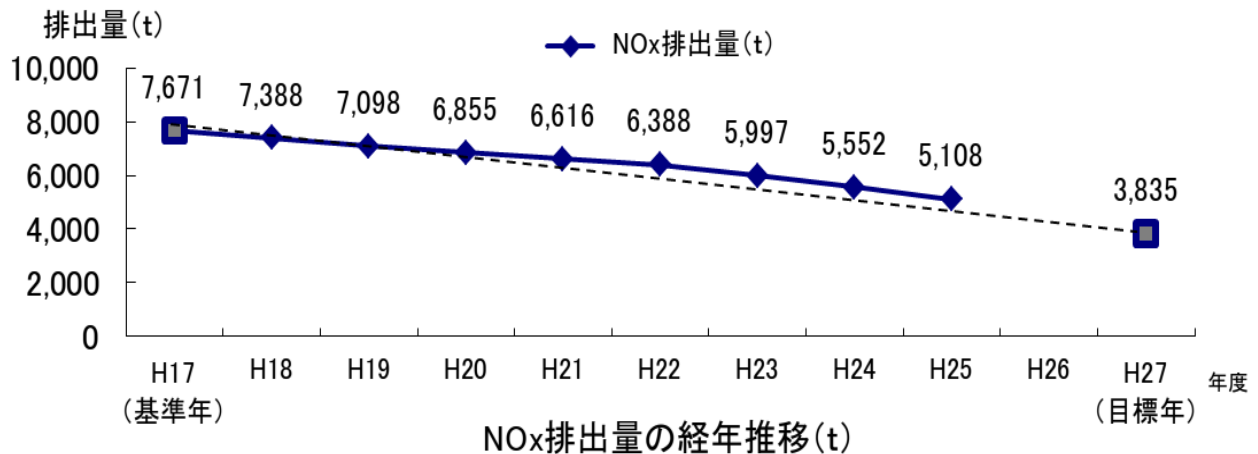
### 1 窒素酸化物排出量（NOx）の削減状況

#### (1) 間接目標

平成27年度までに、自動車からのNOx排出量を平成17年度の排出量から50%以上削減する。

#### (2) NOx排出量削減の達成状況（平成25年度）

	H17年度 (基準年度)	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H27年度 (目標年度)
自動車からのNOx排出量(t)	7,671	7,388	7,098	6,855	6,616	6,388	5,997	5,552	5,108	3,835
H17年度からの削減量(t)	—	283	573	816	1,055	1,283	1,674	2,119	2,513	3,835
H17年度からの削減率(%)	—	3.70%	7.50%	10.6%	13.8%	16.7%	21.8%	27.6%	33.4%	50%



### 2 低公害車の普及状況

#### (1) 間接目標

国が平成20年7月に定めた「低炭素社会づくり行動計画」に示している次世代自動車（ハイブリッド自動車、電気自動車、プラグインハイブリッド自動車、燃料電池自動車、クリーンディーゼル自動車、CNG自動車等）の導入目標を考慮して設定した普及目標を達成する。（※現在のところ、本計画上では数値目標を未設定。）

#### (2) 低公害車の普及状況

平成26年3月末の低公害車の普及状況については、宮城県内における自動車保有台数998,596台（※大型特種自動車、被けん引車、二輪車、軽自動車を除く）のうち、低公害車は266,198台、普及率は26.7%であった。

低公害車の対象が変更されたため、平成23年度までとの比較はできない。

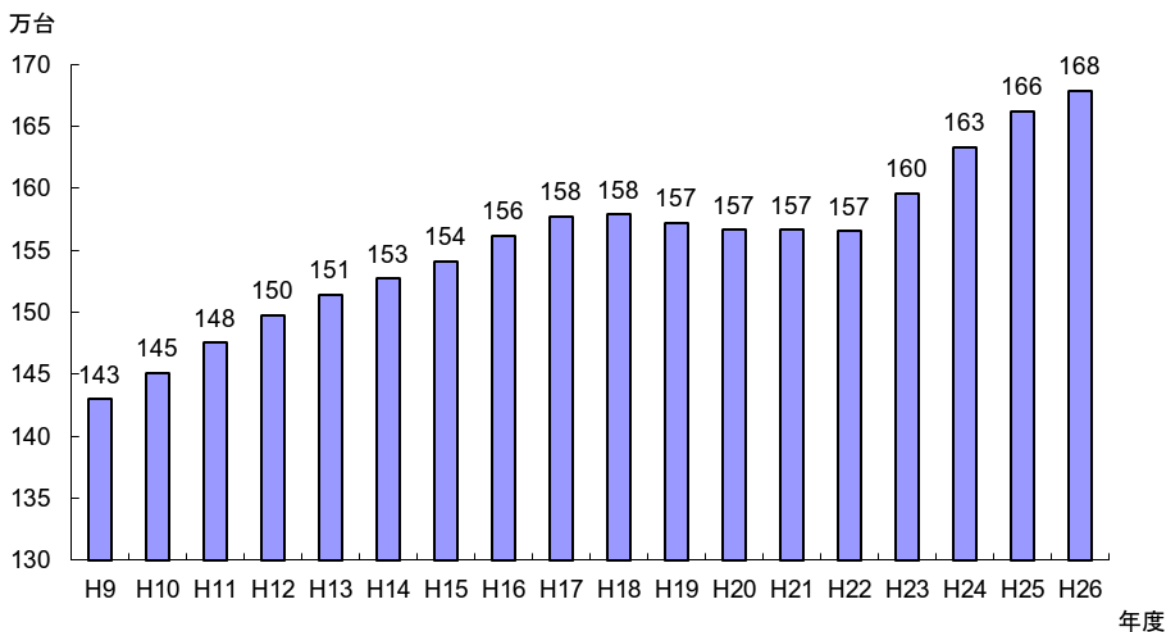
## 低公害車保有台数（新エコカー減税制度）

年度	電気	FCV	CNG H21年排ガス規制適合 NOx10%低減	PHV	クリーン ディーゼル 乗用	ガソリン車 低燃費かつ低排出ガス認定車		ディーゼル車				合計
						ガソリン	ハイブリッド	H21年排ガス規制適合 NOx・PM10%以上低減		H21年排ガス規制適合		
								ディーゼル	ハイブリッド	ディーゼル	ハイブリッド	
H24	374	0	30	403	1,433	53,610	54,321	6,089	44	545	69	116,918
H25	624	0	32	690	2,986	166,136	82,072	12,438	74	1,076	70	266,198

資料：東北運輸局，数値は台数

### （参考2） 宮城県内の自動車保有台数

平成27年3月末現在，宮城県内での自動車保有台数は**1,678,806**台であり，平成18年度末から平成22年度末にかけて漸減していたが，以降増加に転じ過去最高となった。うち**38.6%**が仙台市に集中している。



自動車保有台数の推移(宮城県内)

データ：東北運輸局

## 3 低公害車率先導入状況

### （1）間接目標

県・全市町村において，低公害車の率先導入に取り組む。

### （2）県・市町村における低公害車導入状況

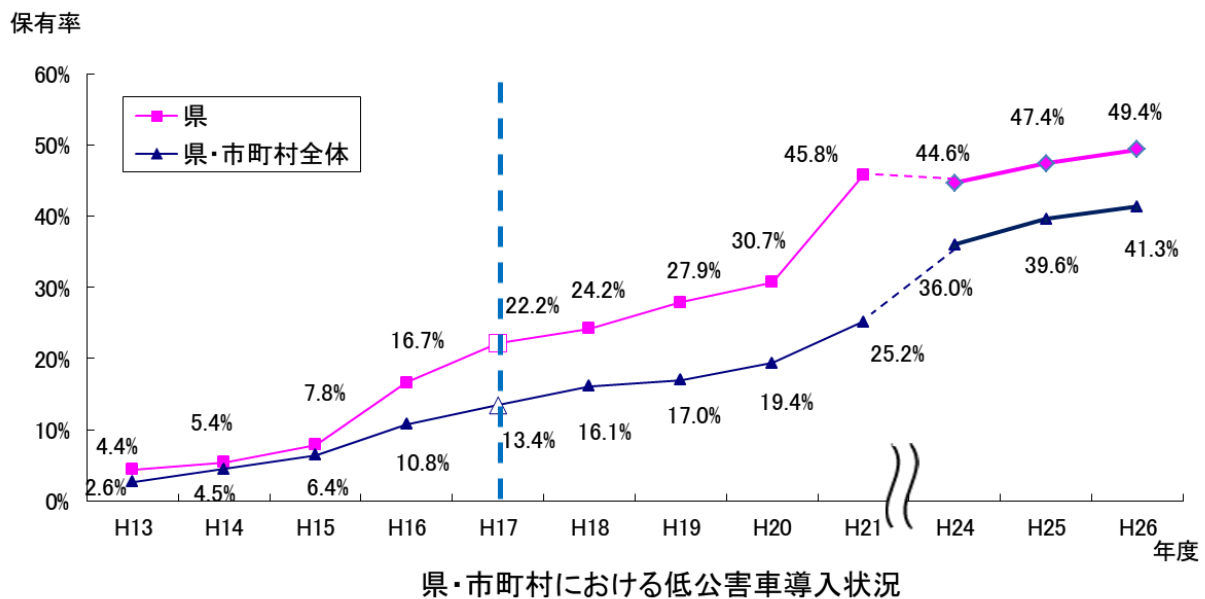
平成21年度の低公害車の率先導入状況まで，環境省による全国調査を基に集計し，平成24年度の調査から，次世代自動車を含めた独自調査に移行した。平成27年3月末現在で，県・市町村（外郭団体及び一部事務組合等含む）の保有する公用車における低公害車の導入状況は，全公用車数**10,083**台のうち低公害車**4,165**台，低公害車保有率**41.3%**であった。低公害車保有率は，平成25年度より**1.7%**，平成17年度よりも**27.9%**上昇した。

		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
市町村	仙台市	15.0% 〔321台〕	16.8% 〔353台〕	19.0% 〔395台〕	20.4% 〔419台〕	24.8% 〔507台〕	30.9% 〔629台〕	33.6% 〔681台〕	33.7% 〔685台〕
	他の市町村	9.7% 〔535台〕	12.8% 〔687台〕	12.5% 〔704台〕	15.1% 〔848台〕	18.0% 〔988台〕	33.7% 〔1,747台〕	38.2% 〔2,100台〕	40.4% 〔2,231台〕
県		22.2% 〔434台〕	24.2% 〔480台〕	27.9% 〔533台〕	30.7% 〔606台〕	45.8% 〔895台〕	44.6% 〔1,127台〕	47.4% 〔1,207台〕	49.4% 〔1,249台〕
県・市町村全体		13.4% 〔1,290台〕	16.1% 〔1,520台〕	17.0% 〔1,632台〕	19.4% 〔1,873台〕	25.2% 〔2,303台〕	36.0% 〔3,503台〕	39.6% 〔3,988台〕	41.3% 〔4,165台〕

低公害車保有率〔低公害車台数〕

※低公害車は燃料電池車、電気自動車、天然ガス車、メタノール車、ハイブリッド車、プラグインハイブリッド車、ガソリン車（低排出ガス車）、クリーンディーゼル車。規制適合ディーゼル車を対象とした。

※県には外郭団体（独）宮城県立病院機構含む、市町村には一部事務組合をそれぞれ含む。



#### 4 環境マネジメントシステム導入事業者数の状況

##### (1) 間接目標

環境マネジメントシステムを導入して環境負荷の低減に取り組む事業者数を800事業所以上に増加させる。

##### (2) 導入事業者数の状況

平成26年度末現在、県内の環境マネジメントシステム導入事業者数は596事業所であり、平成17年度末よりも249事業所増加している。

#### ※各環境マネジメントシステムの概要

##### ●ISO14001

国際標準化機構 (ISO) が定めた環境マネジメントシステムを構築する時に守るべき事項を規定したもの。

##### ●エコアクション21(EA21)

中小企業等でも容易に取り組める環境マネジメントシステムとして、環境省が策定したエコアクション21ガイドラインに基づく、事業者のための認証・登録制度。

●みちのくEMS（正式名称：みちのく環境管理規格）

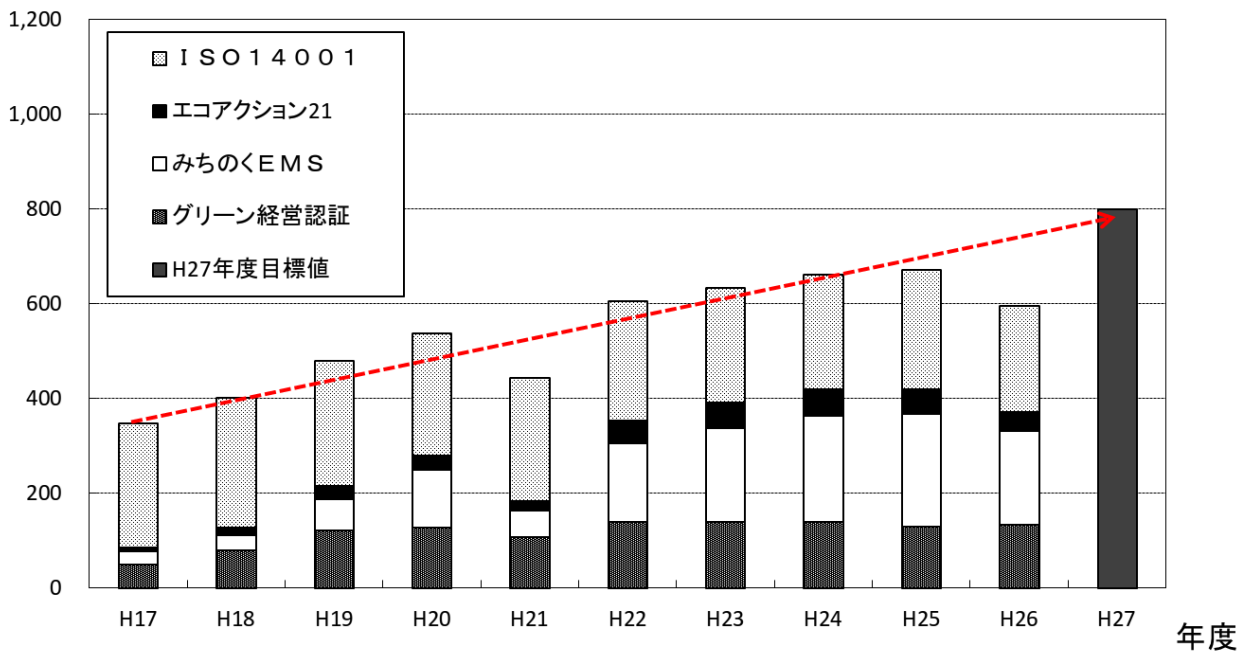
中小事業者が取得に係る経済的負担を少なくし取り組みやすくするため、ISO\_14001をアレンジした地域版環境マネジメントシステム。

●グリーン経営認証

トラック、バス、ハイヤー・タクシー運送事業におけるグリーン経営（環境負荷の少ない事業運営）を推進するための認証・登録制度。

(年度)	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27年度 (目標年度)
環境マネジメントシステム 導入事業者数	347	401	444	479	537	606	634	662	671	596	800
ISO14001	261	274	263	258	261	252	242	242	251	225	—
エコアクション21	9	15	28	30	20	49	55	57	52	40	
みちのくEMS	27	33	66	121	55	165	197	224	239	197	
グリーン経営認証	50	79	122	128	108	140	140	139	129	134	
H17年度からの 増加数	—	54	97	132	190	259	287	315	324	249	453

事業者数



県内における環境マネジメントシステム導入事業者数 (目標)